

New Release

2009年9月1日

「てんとう虫ロボット」が、 サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト事業に採用決定

10月22日に埼玉県立総合教育センター江南支所では熊谷市教育委員会と連携し、小学生5・6年生を対象に、SPP（サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト事業）「小学生ロボット製作教室」を実施します。

本教室は「てんとう虫ロボットキット」を使い、科学技術に関する体験型・対話型の学習活動の機会を提供し、専門家との対話や科学技術を体験することにより科学技術に対する興味・関心を高め、また、児童・生徒のコミュニケーション能力、知的探求心を育むなど「キャリア教育」の一環として実施いたします。
なお、本教室では県立熊谷工業高校の生徒さんが、小学生の製作をお手伝いします。



写真1：「てんとう虫ロボット」

＜てんとう虫ロボットの特徴＞

1. パソコンを使用しなくても、ロボットのプログラミングを体験できます。
2. 振動モータと歯ブラシを使ってロボットを駆動します。
3. 歯ブラシなど身の回りの物を使って工夫することができます。
4. センサーを搭載しているので、ライトレース、相撲、綱引きやオルゴール演奏など、色々な競技が楽しめます。
5. あらかじめ16種類のプログラムが組み込まれているので、プログラミングをしなくても利用することができます。
6. 単四電池2本で作動します。

＜報道関係のお問い合わせ＞

株式会社 ジェイエス・ロボティクス 広報担当
TEL 029-828-5551 e-mail : press@js-robotics.com

記載されている情報は発表日現在のものです。

このため、内容が予告なしに変更される可能性があります。 あらかじめご了承ください。